



	チェック項目	工夫している点・改善目標など
環境・体制整備	1 利用定員と指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	余裕をもって指定の基準面積以上のスペースを確保したうえで、活動内容により配置を変えたり、パーティションで区切ったりなど工夫をしています。
	2 職員の配置は適切であるか	利用者数や特性に応じ支援に必要な職員数を考慮し、基準となる人数以上を配置しています
	3 事業所の設備等について、子どもたちへの配慮が適切になされているか	子どもたちの動線を考慮し常に安全が確保できるよう設備や配置の見直しを適宜行っています
業務改善	4 業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	職員会議や申し送りの中で支援についての改善点について話し合っています。また気になる点は情報共有ツールを用いてを使用してすべての職員と共有しています
	5 保護者等向け評価表の活用等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケートでは貴重なご意見をいただいて業務改善に役立っております。保護者とのコミュニケーションを密にして、常に保護者の意向等を把握するように努めています
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	自己評価を実施し、毎年ホームページ上で公開しています
	7 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	定期的に職員研修を実施しています。また外部の研修にも参加しフィードバックを行っています
適切な支援の提供	8 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	新規利用時や定期的な保護者との面談時にはアセスメントを行い、どんな支援が必要かを保護者と話し合い、保護者の思いも受け止めながら支援計画を立案しています
	9 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	法人内で共通化されたアセスメントの様式を使用し、より使いやすくなるよう随時改定を行っています
	10 活動プログラムの立案をチームで行っているか	リーダーを中心として、メンバーと話し合いをしながら立案を行っています
	11 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	職員間で毎日話し合いの中で情報交換を行い、子どもたちの意欲を引き出すように工夫しています
	12 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	子どもたちの状況を考慮しつつ、一日の中で個別活動と集団活動の時間をとっています
	13 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	毎日支援開始前には申し送りを実施し、一人一人の支援内容を細かく打ち合わせを行っています
	14 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	職員の勤務時間帯により当日振り返りができない場合もあるため、記録にて申し送り事項を情報共有しています
	15 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	記録された文書は、職員に周知、情報共有を行っています
16 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	半年に一回のモニタリングおよび個別支援計画の見直しを実施しています。利用者の状況により変化が大きい場合は随時見直しを行うようにしています	

NO. 2	チェック項目	工夫している点・改善目標など
関係機関や保護者との連携	17 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	担当者会議には実際支援を実施してその子どものことを熟知している職員が参加し情報交換・共有を行っています
	18 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	保護者や学校より行事等の情報を事前にいただいたり、送迎時に先生と情報交換を行っています
	19 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか	医療的ケアが必要な利用者は現在いませんが、発作等緊急な対応が必要な利用者の対応方法を職員間で共有し非常時に備えています
	20 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	相談支援事業所、役場の福祉課、保護者等と連携し情報の共有や支援の統一を行っています
	21 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	支援会議及び相談支援専門員を通じて移行先の事業所へ情報を提供しています
	22 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	毎回参加しています
	23 日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	送迎時や電話などで面談以外においても保護者との連絡を密にとり情報共有に努めています
	24 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	連絡帳や送迎時、また電話や面談を通じてペアレント・トレーニング等の相談支援を行っています
保護者への説明責任	25 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に重要事項とともに丁寧に説明を行っています
	26 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	保護者の相談や悩み事をキャッチして随時、面談等で助言や支援を行っています
	27 父母の会の活動を支援したり、保護者会やNPO総会等の開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	例年はNPO法人総会後に保護者会を実施し、意見交換を行っていますが、本年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりました。
	28 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情や申し入れなどは職員間で情報共有を行い、組織として迅速な対応を行っています
	29 定期的にお便り等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月一回発行の「えんでこだより」で活動報告を行っています。活動予定については翌月の利用希望表等に記載し周知を行っています
	30 個人情報に十分注意しているか	法人規程の個人情報保護指針を職員に周知して運用しています。個人情報の書類等は鍵付きロッカーに保管し、取り扱いには細心の注意を行っています
	31 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮はしているか	子どもにも保護者にもわかりやすい対応をこころがけています
非常時等の対応	32 緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	マニュアルは整備されて事業所にファイリングされ、閲覧可能となっています。定期的に職員・保護者へ向けて発信していきます
	33 非常災害時の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	年2回以上の避難訓練を利用者とともに実施しています。
	34 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	職員研修の中で年一回以上虐待防止を取り上げて、職員に周知徹底しています
	35 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	身体拘束を必要とする事例はありませんが、必要であれば保護者と十分協議しながら、法令等を遵守して対応を決定し記録を残していきます
	36 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	利用者のアレルギー情報をアセスメント時に聞き取り、職員間で情報共有しています
	37 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハット発生時は記入した様式をファイルにとじ、いつでも職員が閲覧可能となっています